

変更理由書

(発注担当課：下水道施設課)

- 1 工 事 名 : 5－1 公共（補）污水管渠築造工事
- 2 工事場所 : 上尾市大字小敷谷地内
- 3 工 種 : 土木一式工事
(建設業法上の29分類)

4 変更契約内容

工 期	変 更 前	変 更 後
	令和 一年 一月 一日から 令和 一年 一月 一日まで	令和 一年 一月 一日から 令和 一年 一月 一日まで
契 約 金 額 (税 込)	43, 058, 400円	50, 333, 800円
工 事 概 要	工事延長 L=125. 3m 污水管推進工 (鋼製さや管 φ 350mm, 硬質塩化ビニル管 φ 200) 6. 0m 鋼製ケーシング立坑工(φ 1500mm) 1基 薬液注入工 33本	工事延長 L=125. 2m 污水管推進工 (鋼製さや管 φ 350mm, 硬質塩化ビニル管 φ 200) 5. 9m 鋼製ケーシング立坑工(φ 1500mm) 0基 薬液注入工 51本 〔新規〕 ライナープレート立坑工(φ 1500mm) 1基 ライナープレート立坑工(φ 1600mm) 1基 試掘工 5箇所 防護管・矢板設置工 4箇所 支障物撤去工 3箇所

5 変更理由

<p>本工事において、下記事由により増額変更する。</p> <ul style="list-style-type: none">・試掘工事について 契約締結後、地下埋設物を管理する NTT インフラネット株式会社および東京ガスネットワーク株式会社より、試掘工事を実施、事前調査するよう指示を受けたことから、試掘工事を追加し変更する。 〔新規〕試掘工：+5 箇所・試掘結果に伴う立坑の変更について 契約締結後の試掘調査の結果、立坑築造箇所（No. S11-1）において、埋設物管理者（NTT）より提示された鋼製ケーシングを用いる場合の条件である離隔（500 mm）の確保が困難であることが判明した。そのため、立坑設置時に状況が目視でき、人力設置を行うライナープレートを用いるよう変更し、それに伴い薬液注入本数を増工する。 鋼製ケーシング立坑工(φ 1500mm)：-1 基 薬液注入工：+5 本 〔新規〕 ライナープレート立坑工(φ 1600mm)：+1基・線形の変更について 近隣住民より、埋設物を確認するための道路横断部の試掘調査について、振動の原因となるため中止するよう、強い要望を受けた。そのため、埋設管管理者（東京ガスネットワーク株式会社）と掘削を伴わない非開削探査法による調査について協議を行ったが、あくまで開削による目視が条件であったことより、一般住宅から離れた箇所で横断する線形とし、変更する。また、流下方向の変更により No. 13A-1-1 にも立坑を築造する必要が生じたため、ライナープレートを追加し、それに伴い、薬液注入本数を増工する。 工事延長：-0. 1m 污水管推進工(鋼製さや管 φ 350mm, 硬質塩化ビニル管 φ 200)：-0. 1m 薬液注入工：+13 本 〔新規〕 ライナープレート立坑工(φ 1500mm)：+1 基・既存埋設物の防護について 試掘調査の結果、ガス管との十分な離隔が確保できないことが判明したため、薬液注入工の際に防護工を施すよう管理者より指示を受けたことから、防護管・矢板を設置することとし、変更する。 〔新規〕防護管・矢板設置工：+4箇所・推進工における地中支障物の調査について No. S10B-1～No. S11-1 区間において、推進工を施工した際、No. S11-1 から 40. 8m付近および 44. 4m 付近にて地中支障物(鋼矢板Ⅱ型)に接触したため、市道管理者に確認のうえ、掘削・撤去を行った。当該箇所から No. S10B-1 間でも地中支障物がある恐れがあるため、さらに一箇所掘削調査をすることとし、変更する。 〔新規〕支障物撤去工：+3箇所 <p>以上の結果、増額変更する。</p>
--